

# 令和4年度大分市社会福祉協議会事業計画

## 1 基本方針

今日、急速に少子高齢化が進み、超高齢社会、人口減少社会を迎える中、これまで、世代を超えて、お互いに、支え合い、助け合ってきた地域の絆は弱まり、地域に暮らす高齢者や障がい者、生活困窮者への支援や災害時要援護者への対応、子どもの貧困問題など地域が抱えるニーズや課題が複雑化・多様化しています。

また、一昨年から世界中で猛威を振るってきた新型コロナウイルス感染症の影響により、住民の生活様式や働き方にも大きな変化が生じており、特に外出自粛など閉じこもりによる高齢者等の虚弱化の進行や社会的孤立、長期化する感染症に関連した解雇や雇い止めによる生活困窮の拡大が顕著であることから、コロナ禍における感染予防と地域共生社会の実現の両立という課題に引き続き対処する必要があります。

大分市社会福祉協議会（以下「本会」という。）では、大分市とともに策定した、平成31年4月からの5年間を計画期間とする「第4期大分市地域福祉計画・第5次地域福祉活動計画」に基づき、地域福祉の担い手づくりや校（地）区社協活動の充実、包括的な相談支援体制の構築などに取り組み、地域が抱えるニーズや課題を解決するための体制づくりや地域福祉活動を進めてきました。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、小地域ネットワーク活動やサロン活動などの地域福祉活動は縮小を余儀なくされましたが、ウィズコロナを前提とした新たな生活様式に応じた活動の形を模索し、実践してきたところです。

令和4年度は、引き続きコロナ禍における、新たな生活様式に応じた形での地域福祉活動や生活困窮者等への支援の在り方を模索しながら、業務を展開していくとともに、計画に掲げられた事業を着実に推進し、「支え合って 共に生きる みんなが主役のまちづくり」の実現に向け取り組んでまいります。

また、介護保険事業については、安定した事業経営への転換を図るため、介護報酬等の改定に対応した運営基盤整備を行い、積極的な広報活動や利用者の立場に立った質の高いサービスを提供するとともに、本会が有する責務と事業の採算性のバランスを考慮した効率的な経営判断のもと、地域の福祉サービス水準の向上に努めてまいります。

さらに、こうした各種事業を着実に展開していくためにも、本会全体に係る安定した財政基盤づくりや、社会情勢の変化に対応した柔軟な組織基盤の整備を進めてまいります。

## 2 事業展開の方針

令和4年度は、「第4期大分市地域福祉計画・第5次地域福祉活動計画～みんなが主役の支え合いプラン～」の基本目標である(1)地域のつながりをつくる、(2)地域で支え合う体制をつくる、(3)地域課題を解決できる体制をつくる、(4)安全・安心をつくる の4つの項目のほか、(5)に介護保険事業の経営安定化及び(6)の法人運営の基盤整備と強化を加えた6つの項目について、次のように取り組んでまいります。

### (1)地域のつながりをつくる

住民一人ひとりの人権意識を高め、地域での交流を促し相互理解を深めるとともに、地域づくりを我が事として捉え、支え合いや助け合いの理解を広める取組を進めます。また、誰もが気軽に交流できる場づくりの促進や地域情報が多くの人に届くよう、積極的な発信の仕組みづくりに取り組みます。

- ア 福祉学習講座や福祉副読本作成などの福祉学習支援事業
- イ サロンなどの交流の場づくりや交流促進の支援
- ウ 情報発信機能の強化

### (2)地域で支え合う体制をつくる

地域福祉の担い手を発掘・養成するとともに、ウィズコロナを前提とする新たな生活様式に対応した活動しやすい環境づくりに取り組み、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを支援します。

- ア 地域福祉推進委員の育成・支援
- イ 地域福祉の担い手づくりモデル事業
- ウ 地域福祉活動ボランティア支援事業
- エ 校(地)区社協活動の支援

### (3)地域課題を解決できる体制をつくる

コロナ禍において地域住民が抱える様々な生活課題に対し、気軽に相談できる総合相談窓口としての機能の充実、強化に取り組むとともに、行政、地域などの関係機関との連携強化に取り組みます。

- ア 生活困窮者自立相談支援事業の充実強化
- イ 障害者相談支援事業の充実強化

### (4)安全・安心をつくる

大規模な災害発生時に地域、社協、ボランティア、行政、関係機関等が連携して迅速かつ的確な救援活動に取り組むためには、平時から地域や行政との連絡体制の整備などが極めて重要となります。

そのため、災害時を想定した地域や行政との緊密な連携、災害ボランティアセンター運営スタッフ等の養成、災害に強いまちづくりへの取組を強化します。

また、認知症高齢者や知的障がい者等で判断能力が十分でない方の権利や財産をまもり、安全・安心に暮らせるよう、権利擁護事業の更なる強化に取り組みます。

- ア 災害ボランティア活動支援体制整備事業
- イ 大分市成年後見センター事業の拡充

#### **(5)介護保険事業の経営安定化**

本会の介護保険事業は、度重なる介護報酬の引き下げ等の影響で厳しい経営環境にあります。利用者増に取り組むとともに、組織のスリム化等による経費節減を主体とした経営改善に努めてまいりました。

令和4年度は、安定した事業経営への転換を図るため、介護報酬改定及び障害福祉サービス等報酬改定に対応した運営基盤整備を行うとともに、積極的な広報活動やサービスの質の向上等により経営の安定化を進めてまいります。

- ア 報酬改定に対応した新たな運営基盤整備
- イ 感染予防対策の徹底
- ウ 本事業所を選んでいただくための広報活動等の取組

#### **(6)法人運営の基盤整備と強化**

「支え合って 共に生きる みんなが主役のまちづくり」の実現に向けた取組において、地域福祉の推進を使命とした本会の役割は、ますます重要となつてまいります。今後も本会の事業規模は拡大傾向にあることから、法人の管理・運営に当たっては、安定した財政基盤の確保をはじめ、事業全体の管理や総合的かつ計画的な事業執行をマネジメントする法人管理、運営部門の強化が必要です。

そのため、法人の人事、組織、財務、人材育成等に関して不断の見直しを行いながら、効果的、安定的な法人運営が可能となるよう財政基盤、組織基盤の整備に取り組みます。

- ア 自主財源の確保
- イ 組織基盤の強化

### 3 各部署の重点事項

#### (1) 総務課

	重点事項	具体的な取組	予算
ア	自主財源の確保	(ア) 会員会費の確保 (イ) 寄附金の確保	一般会費 16,841 千円 賛助会費 1,731 千円 特別会費 785 千円 香典返し 6,242 千円 篤志寄附 585 千円
イ	組織基盤の強化	(ア) 職員研修の充実 (イ) 事務の効率化 (ウ) 働きやすい職場環境づくり	(ア) 749 千円 (イ) 256 千円
ウ	情報発信機能の強化	(ア) ホームページや SNS、メディアの積極的な活用	6,557 千円

#### (2) 地域福祉課

	重点事項	具体的な取組	予算
ア	校(地)区社協活動の支援	(ア) 地域福祉推進委員の育成・支援 (イ) 校(地)区社協地域福祉活動計画の策定及び推進の支援	(ア) 134 千円 (イ) 7,739 千円
イ	地域福祉の担い手の発掘・育成	(ア) 福祉協力員(仮称)の配置・支援に係る取組 (イ) 地域福祉活動ボランティア支援事業	(ア) 2,744 千円 (イ) 303 千円
ウ	災害ボランティア活動支援体制整備事業	(ア) 災害ボランティアの登録及び育成 (イ) 災害ボランティアセンター運営体制の充実・強化 (ウ) 平時及び災害時における情報発信の充実・強化	(ア) 893 千円 (イ) 623 千円 (ウ) 284 千円

### (3) 生活支援課

	重点事項	具体的な取組	予算
ア	生活困窮者自立相談支援事業の充実強化	(ア)生活困窮者等への支援の強化 (イ)大分市関係課との連携強化による、切れ目のない支援の実施	51,803 千円
イ	大分市成年後見センター事業の拡充	(ア)大分市と共同運営による中核機関の実施 (イ)成年後見制度に関する相談支援の充実 (ウ)成年後見制度に関する普及啓発の強化	30,315 千円
ウ	障害者相談支援事業の充実強化	(ア)市からの受託事業の着実な実施 (イ)関係機関と連携を図り、困難ケース等に積極的に対応 (ウ)感染症や災害への対応力の強化	25,300 千円
エ	地域包括支援センター運営の充実	(ア)多職種連携会議等を通じ医療と介護の連携強化 (イ)地域の課題解決に向けた地域ケア会議等の開催 (ウ)コロナ禍の課題解決に向けた高齢者のフレイル(※)予防等の実施	城東 24,354 千円 佐賀関 24,310 千円

※フレイル：高齢者の筋力や活動が低下している状態（虚弱）のこと。

### (4) 在宅福祉サービス課

	重点事項	具体的な取組	予算
ア	報酬改定に対応した新たな運営基盤整備	(ア)科学情報システム(LIFE)を活用した介護支援システムの導入検討 (イ)3年間の経過措置を含めた義務化された各種(感染症・虐待防止)委員会設置や業務継続計画策定のための準備・検討	(ア) 2,896 千円
イ	感染予防対策の徹底	(ア)施設内の環境整備 (イ)感染予防物品の確保	840 千円
ウ	本事業所を選んでいただくための広報活動等の取組	(ア)他事業所への新規ニーズ開拓のための広報活動、連携強化の取組 (イ)有料求人媒体を活用した求人情報の発信	834 千円
エ	施設内設備の老朽化に伴う整備	(ア)循環ろ過システムの入替	3,500 千円